



通信課程

# 介護福祉士実務者研修



社会福祉法人 年長者の里

お申し込みは **093-652-3939**

# 介護福祉士の受験資格

介護福祉士を目指す方は、実務者研修が必須となります。

## 通信講座の特徴・メリット

- ① 自宅学習と通信講座＋土曜コースなので、働きながら勉強ができます。
- ② 介護福祉士国家試験の受験資格が与えられます。
- ③ 6ヶ月の短期期間で実務者研修の修了証明書が取得できます。
- ④ 医療的ケアの演習もあり、吸引・経管栄養の方法も学べます。
- ⑤ 国家試験対策の模擬試験も無料で受講できます。

### 実務者研修実施要綱

#### 名称・所在地

社会福祉法人 年長者の里  
北九州市八幡東区大蔵 3-2-1

#### 目的

介護福祉に関する専門的な知識・技術の修得及び確固たる倫理観を醸成することによって、医療・福祉の担い手として活躍し得る人材を輩出する。

#### 受講期間

標準受講期間は6ヶ月です。

#### (回数)

3月・5月・7月からの受講開始、年間3回実施します。

#### 研修会場

パレス八幡 研修室A・C  
北九州市八幡東区大蔵 3-2-1

#### 受講資格

受講資格は下記の条件を満たす者

- ①介護福祉士の資格取得を目指している者
- ②男女を問わず、心身ともに健全である者
- ③北九州市及びその近郊に在住している者

## 募集人員

受講定員は1回あたり25名(1学級)

## 学習方法

### 《通信課題(自宅学習)》

- ①当研修で提供される通信課題をテキストに沿って自己学習し、添削指導を行ってまいります。
- ②提出された通信課題を添削し、評価します。評価基準は、  
A:90点以上、B:80~89点、C:70~79点、D:70点未満  
で判定し、D評価は、C評価以上に至るまで再提出願います。
- ③個別学習の質問は、任意の質問用紙で郵送あるいはファックスで受付し、担当講師が回答します。

※通信課程が終了していないと、スクーリングへ進めません。

### 《スクーリング(面接授業)》

- ①介護過程Ⅲ・医療的ケアの演習は、スクーリングとなります。

平成31年 スクーリング日程(保有資格により、免除される受講日があります)							
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
3月開講 土曜日コース	5月11日	5月25日	6月8日	6月22日	7月13日	7月27日	8月17日 Or 24日
5月開講 土曜日コース	7月6日	7月20日	8月10日	8月31日	9月14日	9月28日	10月12日 Or 26日
7月開講 土曜日コース	9月7日	9月21日	10月5日	10月19日	11月9日	11月30日	12月14日 Or 21日

第7回目は、「医療的ケア(演習)」どちらかの日に受講願います。

## 受講料(テキスト代含・税込)

保有資格	受講料
無資格	130,000円
介護職員初任者研修修了	80,000円
ホームヘルパー2級	80,000円
ホームヘルパー1級	70,000円
介護職員基礎研修修了	30,000円

## 使用する教材

介護福祉士実務者研修テキスト(中央法規)

## カリキュラム・免除科目一覧（教育課程及び授業時間数）

科 目	実務者研修 の時間数 (無資格)	介護職員初 任者研修 修了	ホームヘル パー2級 資格	ホームヘル パー1級 資格	介護職員基 礎研修修了
人間の尊重と自立	5				
社会の理解Ⅰ	5				
社会の理解Ⅱ	30	30	30		
介護の基本Ⅰ	10				
介護の基本Ⅱ	20	20			
コミュニケーション技術	20	20	20		
生活支援技術Ⅰ	20				
生活支援技術Ⅱ	30				
介護過程Ⅰ	20				
介護過程Ⅱ	25	25	25		
<b>介護過程Ⅲ（スクーリング）</b>	45	45	45	45	
発達と老化の理解Ⅰ	10	10	10		
発達と老化の理解Ⅱ	20	20	20		
認知症の理解Ⅰ	10		10		
認知症の理解Ⅱ	20	20	20		
障害の理解Ⅰ	10		10		
障害の理解Ⅱ	20	20	20		
こころとからだのしくみⅠ	20				
こころとからだのしくみⅡ	60	60	60		
医療的ケア	50	50	50	50	50
<b>医療的ケア講義・演習（スクーリング）</b>	8	8	8	8	8
合 計	450 時間+ 医療的ケア 講義・演習	320 時間+ 医療的ケア 講義・演習	320 時間+ 医療的ケア 講義・演習	95 時間+ 医療的ケア 講義・演習	50 時間+ 医療的ケア 講義・演習

## 修了認定

- ①通信学習は、提供される添削問題を期日までに提出し、全て 70 点以上をとること。
- ②面接授業（介護過程Ⅲ）は、演習の全てに参加し実技の評価で合格することと、筆記試験で 70 点以上をとること。
- ③医療的ケア（演習）の評価については、一定の基準に達すること。
- ④修了評価及び受講態度を総合的に評価する。